2023年 5月25日

会員　各位

公益社団法人　日本技術士会 中国本部　本部長　大田 一夫

機械/船舶･海洋/航空･宇宙部会長　高井 英夫

担当：副部会長　大丸 讓二

**公益社団法人 日本技術士会 機械部会／中国本部 機械／船舶･海洋/航空･宇宙部会主催**

**機械部会6月講演会 Web中継（ご案内）**

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、日本技術士会 機械部会では、2023年6月9日（金）に ｢**カーボンニュートラル社会実現に向けた材料力学、計算力学、連成力学のビジョン**」と題した講演会をＷeb開催します。機械部門、船舶･海洋部門、航空･宇宙部門の技術士・修習技術者はもとより、本講演は他の部門の方々にもご参考になるものと考えますので、お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

参加申し込みは、事務局事務の省力化のため、下記URLの専用申込フォームからお願いします。

<https://forms.gle/rW7B6PN4mBqgt27V7>

敬具

－ 記 －

１．主　催　：　日本技術士会 機械部会／中国本部 機械/船舶･海洋/航空･宇宙部会

２．日　時 ： 2023年 6月9日(金)　18:30～20:30〔講演自体は、20：00までの予定〕

３．会　場 ：　公益社団法人日本技術士会 中国本部事務局　6Ｆ会議室

４．内　容　： 演題：｢**カーボンニュートラル社会実現に向けた材料力学、計算力学、連成力学のビジョン**｣

講師：吉村 忍 氏(東京大学 副学長／教授)

|  |
| --- |
| ≪備考≫ 今年2月に本講演を予定しましたが雪で流れ、この度 開催出来る運びになりました。  講演概要：カーボンニュートラル社会の実現は、日本のみならず世界が共通して目指すべき課題で  あるが、それに対して個別の学術・技術領域がどのような役割を果たすべきかは必ずしも明確ではない。本講演では、カーボンニュートラル社会実現に向けた全学術・技術領域を俯瞰した上で、  材料力学、計算力学、連成力学が果たすべき役割とビジョンについて述べる。  興味深いご講演を聞けるものと期待されます。なお､定員になりましたら締め切ります。 |

５． 定員、対象、参加費、ＣＰＤ



（１）定員　　３０人

（２）対象　　会員及び非会員(一般参加者も歓迎します。)

（３）参加費　会員：無料、非会員：500円

（４）ＣＰＤ　参加者には日本技術士会からＣＰＤ：1.5時間〔予定〕の参加票を発行します。

６.　申込について

（１）締切り　2023年 6月8日（木）

（ただし、定員になり次第締切ります。）

（２）申し込み先

公益社団法人 日本技術士会 中国本部事務局：勝田

広島市中区鉄砲町1番20号 第3ウエノヤビル6階

　TEL： 082-511-0305　FAX : 082-511-0309　E-Mail : [**ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp**](mailto:ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp)

(備考) **個人配信を申し込む場合は**、**統括本部／行事予定表から直接申し込んでください**。なお、個人配信は技術士会会員限定で、参加費1,000円です。

お問合せは mech@engineer.or.jp 片山まで。

|  |
| --- |
| **機械部会 ６月講演会Web中継**  **参加申込書 (2023年6月9日)**  **主催：公益社団法人日本技術士会中国本部**  **申込ＦＡＸ番号：０８２－５１１－０３０９**  **※メール送信可能な方は、事務局の省力化のため、メールによる申込をお願いします。** |

**標記講演会 Web中継に参加します。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | | 資格(注1) | 区分(注2) |
| 申込者 |  | | □技術士 □修習技術者  □その他 | □会員 □非会員 |
| 技術部門  (注3)  ※複数選択可 | □機械　□船舶･海洋　□航空･宇宙　□電気電子　□化学　□繊維　□金属  □資源工学　□建設　□上下水道　□衛生工学　□農業　□森林　□水産  □経営工学　□情報工学　□応用理学　□生物工学　□環境　□原子力･放射線  □総合技術監理 | | | |
| 勤務先 |  | | | |
| 連絡先 | E-mail |  | | □会社　□自宅 |
| ＦＡＸ |  | | □会社　□自宅 |
| ＴＥＬ |  | | □会社　□自宅 |

1. 資格は該当するものに■(または☑)を入れる。
2. 区分で会員とは日本技術士会会員を指し、該当するものに■(または☑)を入れる。
3. 技術部門は技術士か修習技術者のみ、該当するものに■(または☑)を入れる。
4. 連絡先は(会社・自宅)のうち、該当するものに■(または☑)を入れ、E-mail等を記入。
5. 同行者がいる場合は下記に記入。
6. この個人情報は、本行事の参加申込み以外には使用しません。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 資格(注1) | 区分(注2) |
| 同行者 |  | □技術士 □修習技術者  □その他 | □会員 □非会員 |
|  | □技術士 □修習技術者  □その他 | □会員 □非会員 |
|  |  | □技術士 □修習技術者  □その他 | □会員 □非会員 |

問合せ先：〒730-0017　広島市中区鉄砲町1-20第3ウエノヤビル6階

公益社団法人日本技術士会 中国本部

<TEL:082-511-030>5　FAX:082-511-0309　E-mail：[ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp](mailto:ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp)